



も~やっこ障害福祉マーク

西区自立支援連絡協議会とは



赤とんぼ橋



西区障害者基幹相談支援センター作成



西区マスコット プリムラン

西区について

面積 17.93 km²

9位

人口 151,301人

令和5年8月現在 8位



さくらそう



物づくりの街 産業技術記念館



四間道

名古屋市内 手帳所持者数 (令和5年3月現在)

【名古屋市の総人口 **2,319,928名**】

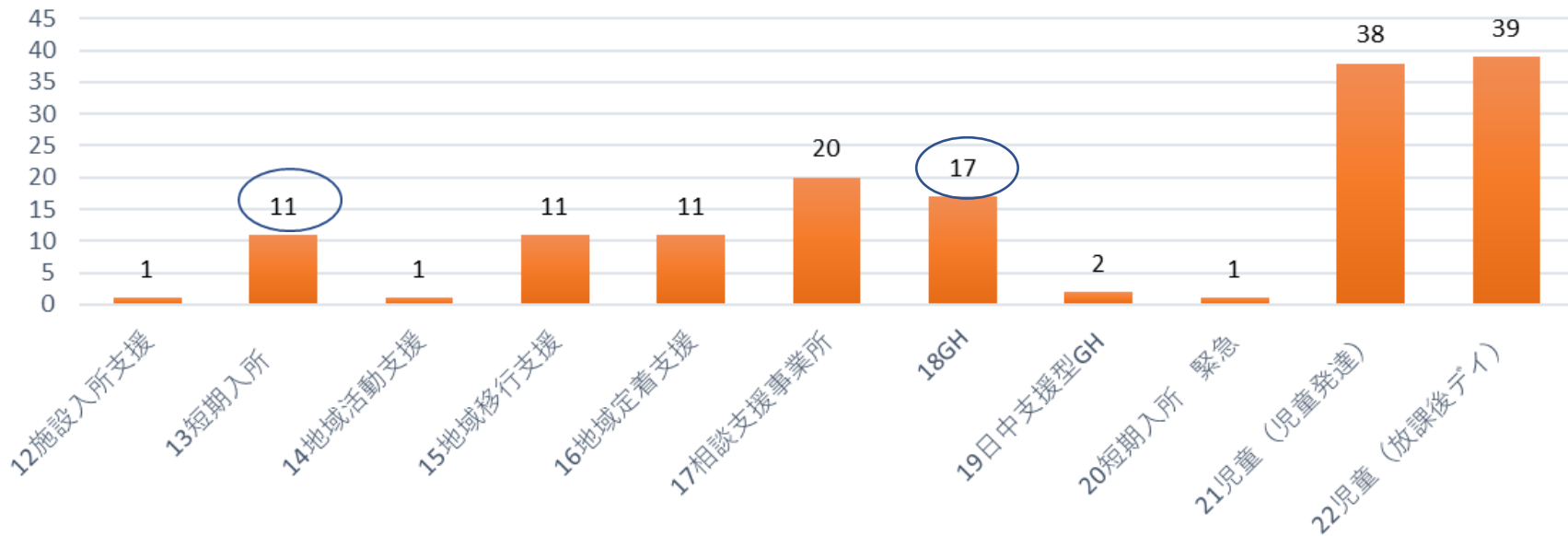
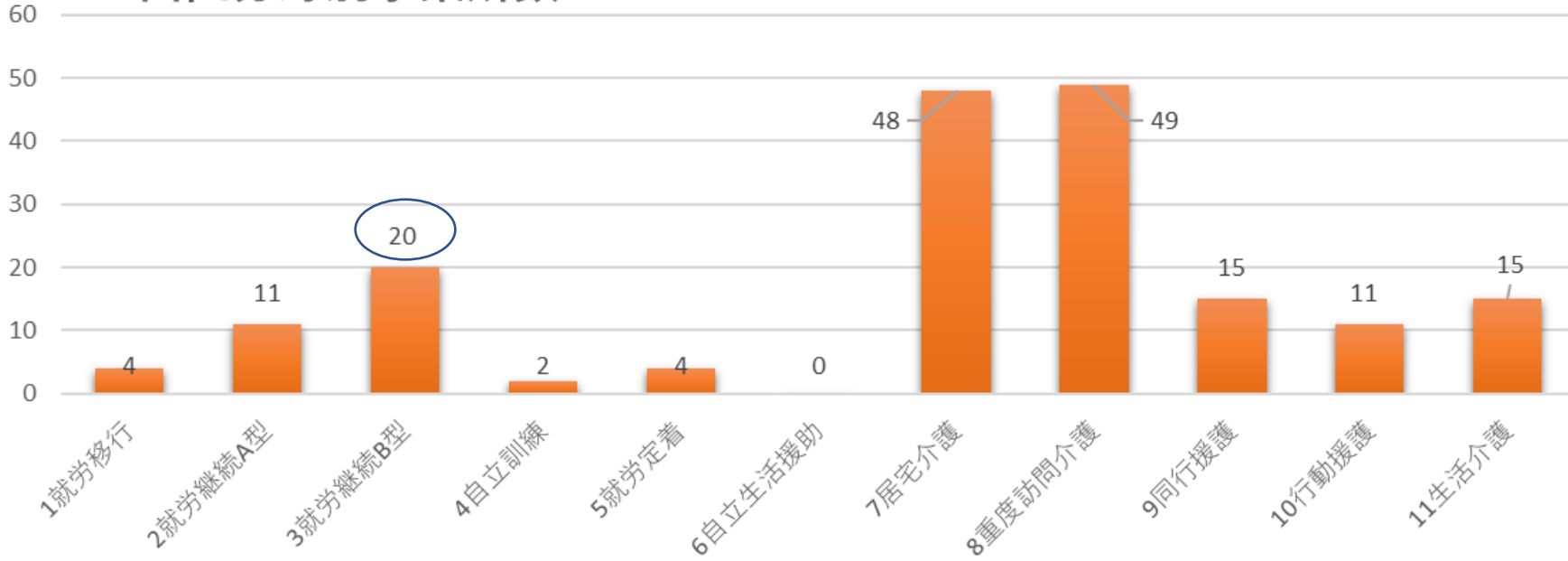
29年度比較

- 身体障害者手帳 **78,131名 (+133名)**
- 愛護手帳 **20,379名 (+3719名)**
- 精神障害者保健福祉手帳 **33,913名 (+11,274名)**

※5年前の記録から比較すると、身体障害者手帳・愛護手帳は、**3800名**増えているのに対し、精神保健福祉手帳は、**約11200名**増えています。



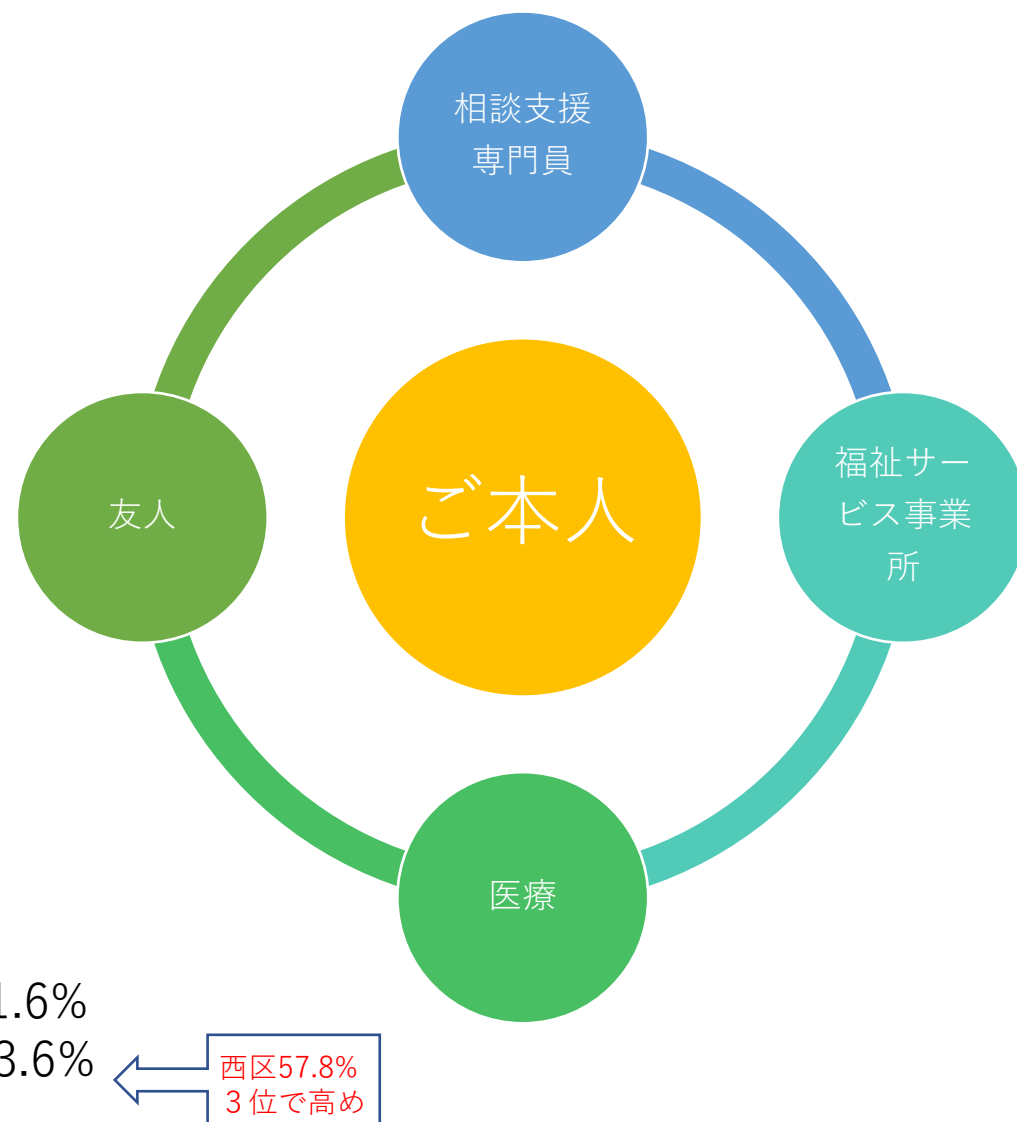
西区分野別事業所数



○ 増加傾向
の事業

相談支援専門員

- 障害児・者等が助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、サービス利用計画の作成を行います。
- 自ら望む自立した地域生活の実現に向けて、本人の意思、人格ならびに最善の利益を尊重し、常に本人の立場に立ち、個別生活支援と地域づくりを両輪とした相談支援を実践するソーシャルワーク専門職です。



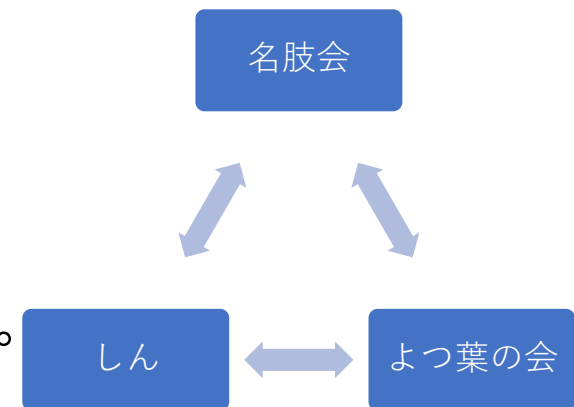
西区内相談支援事業所 14 事業所あります (基幹・療育センター除)
名古屋市内 計画対象者25842名 セルフプラン率21.6%
児童 8406名 セルフプラン率43.6%

西区障害者基幹相談支援センター

障害者基幹相談支援センターとは、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、相談・情報提供などの支援を行っています。
福祉サービスの利用や各種制度の活用の支援、生活上の困りごと、不安や家族・人間関係についての悩みなど障がいのある方と、ご家族の様々な相談に応じます。
また、必要に応じて専門機関をはじめとする関係機関と連携した相談にも対応します。

(平成26年～ 名古屋市16区設置)

現在、西区の基幹相談支援センターは、社会福祉法人名肢会と
社会福祉法人よつ葉の会・一般社団法人しんのコンソーシアム運営をしています。



地域活動支援センターじょうしん

- 精神障害のある方が、創作活動や社会との交流を行う精神障害者地域活動支援事業を市内16か所を実施しています。
- 精神保健福祉士などの専門職スタッフがおり、困りごとの相談や地域の医療機関・支援機関等との連携といったサポートを行います。
また地域住民ボランティアの育成や啓発などの活動も行っています。



本部とサテライトの地域分担

西区は南北を分断する、河川 庄内川があり、福祉サービスの申請窓口である行政区が南北で本区、支所区に別れています。

本部が川の北側（山田支所区）
サテライトが川の南側（西区役所本区）
を担当しています。



障害者の地域生活を支援する 西区自立支援連絡協議会



ホームページQRコード

- 地域生活をみんなで支え、障害のある人もない人も安心して暮らしていける街を目指し、その仕組み作りを行っています。
- 地域の方に障害について理解を深めていただくための啓発活動、関係機関のネットワーク作り等に取り組んでいきます。



西区も〜やっこ障害福祉マーク

重なり合う手は、人と人とのぬくもり、そしてそれを感じ合う人々をイメージしています。

緑色の同心円状の輪は、人の優しさが感じられる環境とその広がり、また、そこに散りばめられた葉は希望、愛情、幸福をイメージしています。

R5西区自立支援連絡協議会

協議会の報告や西
区の課題の共有

全体会

幹事会

協議会運営会議や西区内の課
題検討を実施

地域課題

北
ブ
ロ
ッ
ク
連
絡
会

名
古
屋
市
自
立
支
援
連
絡
会

相談支援部会

相談支援事業所や行政等の関係機関が参加し、
障害福祉の向上を目指して協議、研修、情報
共有等

地域包括ケア部会

利用者の緊急時等に連携しやすい西
区にするための体制づくり

事業所連絡会

事業所同士の関係づくりを目的と
して、交流の機会や情報共有の場
の提供企画・運営

防災部会

「声を上げる、つながる、助け合
う」 課題やニーズを発掘し、総
合防災訓練の準備、勉強会、講演
会等開催

イベントグループ

地域交流啓発事業「フレンド・ふくし・
フェスティバル」などの企画・運営を行
います

児童部会

障害児の成長と自己実現をサポートするため、
ネットワーク構築や研修を通し、子どもたちの
幸せな未来を応援します。

人材育成部会

西区の人材不足の解消のた
めに情報共有や研修開催

授産製品販売促進グループ

西区役所、山田支所、イオンタウン名西で開催して
いる 「も〜やっこ市場」の企画・運営



地域課題への取り組み

- ・前年度の課題に対し、地域でできる取り組みとして各部会が意識して研修や検討会を設けている。
- ・名古屋特別支援学校にて地域向けに**医療的ケア児**の映画「普通に死ぬ」の上映と監督交流会を開催し、地域啓発を行った。
- ・強度行動障害専門員の講演会を開催し、**強度行動障害の理解**を図った。
- ・西区内で**児童の計画相談数が少ない**課題については障害児の支援について勉強会を行った。
- ・地域における**医療との連携**についての課題では往診や訪問看護などをまずは理解する機会を設けた。
- ・**コロナ禍で訓練ができなくても災害意識を高めるため**オンライン防災交流会を開催し、互いの訓練や備蓄品などの点検に役立てた。
- ・**人材不足**の課題について人材募集・定着部会ではニューフェイス・リーダー交流会を開催し、新人の職場離れの予防や管理職の負担感軽減を図った。
- ・各部会から地域内で解決出来ない課題については幹事会で集約し、ブロック会議を経て名古屋市連絡会へ掲出している。

※R4の名古屋市自立支援協議会の検討課題：①教育と福祉の現場の連携②ヤングケアラーの課題抽出について

R5 事業内容

全体会



事業所交流会



フレンド福祉フェスティバル



フレンド ふくし
フェスティバル
 みんなの体験が力になる！体験でつながる新たな絆！

ポッチャモルック競技用車いす体験も！

日時 12月2日 [土]
 10:00 ~ 15:00 (14:30 受付終了)

場所 イオンタウン名西
 バラスポーツ体験 …1F イベント広場
 ブース出展 …2F まちコミホール
 e スポーツ・VR体験…2F まちコミホール (参加費無料)

お問い合わせ
 西区障害者基幹相談支援センター
 (☎:052-504-2102 ☒:kyogikajisk@gmail.com)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、整理券を配布させていただきます。

主催：西区自立支援連絡協議会・西区役所福祉課
 協力：BLUE BEES・一般社団法人UDeスポーツ協会

西区自立支援連絡協議会
オンライン防災交流会

非常用 3月13日(水) 13:00~15:00

タイムスケジュール

- 12:45 Zoom 受付開始
- 13:00 開会
- 13:05 趣旨説明
- 13:10 オンライン防災訓練
- 14:10 休憩
- 14:15 デジタル防災紙芝居 視聴
 「大変だ、浸水しとる!! 平成 12年 9月 11日~12日 東海豪雨水害 ある被災者の記録」
- 14:30 グループワーク
- 14:50 発表
- 15:00 閉会

参加方法・お問い合わせ

Google フォームもしくは FAX での参加申し込みになります。 ※締め切り: 3/11(金)

参加者	申し込み方法	やり方
事業所の方	Google フォーム	右の QR コードを携帯等で読み取り、参加情報を入力してください。
地域の方	FAX	西区自立支援連絡協議会の FAX 番号へ参加の旨、氏名、〒コードをお書きのうえ、お送りください。
	Google フォーム	右の QR コードを携帯等で読み取り、参加情報を入力してください。

お問い合わせ先
 西区自立支援連絡協議会 名古屋西区浄心1丁目1番6シテイ・ファミリー浄心101号
 電話番号: 052-528-3166 FAX 番号: 052-528-3266